

ケーブルテスター NEW

CT-1860 (ケーブルテスター)

PM-1860-H1 (HDMI 周波数特性モジュール)

近年増えてきた高速伝送ケーブルの伝送特性を容易に測定できるテスターです。ケーブルをループ接続することで、その伝送特性を容易に評価することができます。

HDMI 周波数特性モジュールは、マスターケーブルとの特性比較や、ユーザーが設定した基準値で合否判定することで、HDMIケーブルの開発や生産ラインでの活用が可能です。

本体フロント画面では伝送特性の波形表示が確認できるほか、PCアプリでも操作可能です。ケーブルの開発現場や生産ラインにおいてご活用いただけます。



特長

CT-1860 ケーブルテスター(本体)

- パフォーマンスモジュールを入れ替えることで、各種ケーブル測定に対応
(新モジュールの予定: ケーブル遅延測定、HDMI アイパターン測定、DisplayPort/USB-C/LAN周波数特性)
- 本体フロントLCDと操作部を使用し、測定結果の確認や保存。周波数特性のグラフィカル表示
- PCアプリケーション(SP-1860)からの制御(LAN接続)と測定結果の確認・保存
- 4端子網のSパラメータ(S21)の測定表示に対応

PM-1860-H1 HDMI 周波数特性モジュール

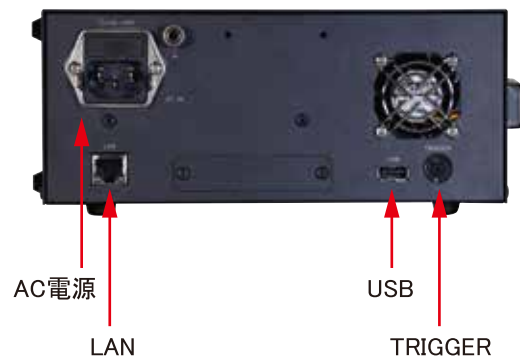
- 各TMDSラインの伝送特性評価(AOC、メタルケーブル)
- 出力振幅の変更が可能
- 100MHz~15GHzの広帯域測定
(HDMI 2.1 FRL 48Gbpsが測定可能)
- コントロール信号(DDC/HPD/GEC等)の結線チェック、電圧測定
- +5V出力ラインの電圧、電流値の測定
- キャリブレーションケーブル(CA-1860-HDMI)(オプション)

CT-1860 ケーブルテスター(本体)

Front



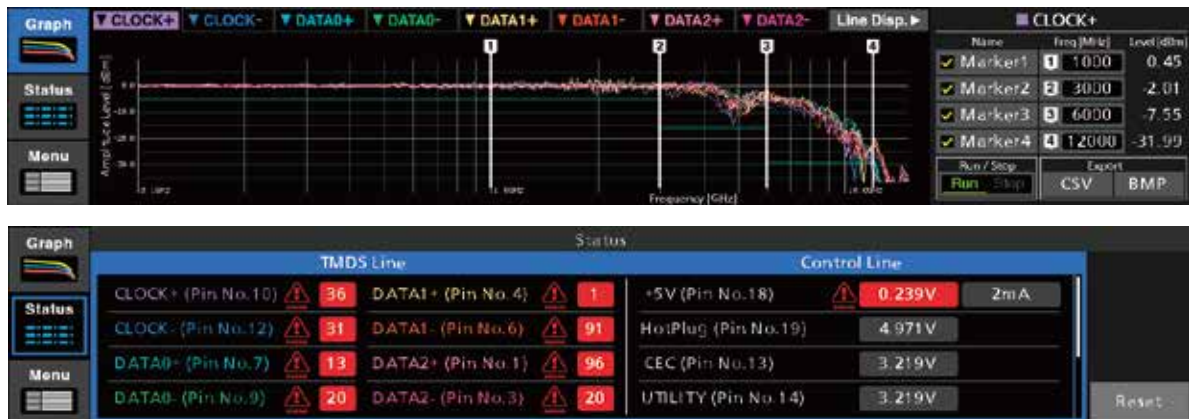
Rear



CT-1860は単独では動作しません。(パフォーマンスモジュールが必要です。)

CT-1860フロント画面表示 (HDMI 周波数特性モジュール 装着時)

フロント画面では、画面を切り替えることで、設定画面、周波数特性、TMDSラインやコントロール信号の確認ができます。



PCアプリケーション画面 (HDMI 周波数特性モジュール 装着時)

PCアプリケーションでは、一画面で周波数特性、TMDSラインやコントロール信号の確認ができます。



マスターケーブル測定時の例

試験ケーブル測定時の例

一般仕様

CT-1860

| | |
|------|--|
| 電源電圧 | AC 100V-240V 50/60Hz |
| 消費電力 | 47W MAX |
| 外形寸法 | 210mm (W) × 88mm (H) × 235mm (D) mm (突起物含まず) |
| 質量 | 約2.1kg (ユニット、突起物含まず) |
| 外部制御 | LAN、TRIGGER |

PM-1860-H1

| | |
|------|--|
| 電源電圧 | DC +12V (専用DCアダプタ付属) |
| 消費電力 | 18W MAX |
| 外形寸法 | 132.8mm (W) × 35mm (H) × 132.8mm (D) mm (突起物含まず) |
| 質量 | 約0.5kg |
| 外部制御 | USB (CT-1860Iにマウント時は使用不可) |

共通

| | |
|--------|-------------------|
| 動作温度範囲 | 5~40°C |
| 動作湿度範囲 | 20~80%RH (結露なきこと) |

※本カタログに記載の仕様、外形などは改良の為に予告なく変更する場合があります。